

社会的インパクト時代がもたらす“地域×スタートアップ”の可能性

～世界に伍さないスタートアップ拠点都市へ～

主催：有限責任監査法人トーマツ 地域未来創造室

社会的インパクト時代を追い風にした「地域×スタートアップ」の可能性をテーマにしたトークセッションイベントを開催いたします。

我が国は県の人口が150万人にも満たない地域が半数以上を占めており日本のほとんどは“非大都市”とされています。スタートアップは支援家が集積する都市にすることで投資や人の紹介を受けやすくとされ、大都市と非大都市で格差が生まれてきました。一方、近年では都市圏VCによる地域課題特化の新ファンドや先日発表された国によるインパクト投資促進を通じたインパクトスタートアップ支援強化の方針も追い風となり、これからは地域課題からビジネスを創出するオリジナル性の高いスタートアップに注目が集まる可能性があります。そのような背景を受け、本イベントでは社会的、国際的な流れを追い風に、特に日本の大部分を占める非大都市圏に焦点を当て地域独自のローカルスタートアップ・エコシステム発展の可能性について探ります。

イベントはトークセッション形式となり、地域特化型ファンドを運営する投資家や社会的インパクトの有識者、自治体スタートアップ支援担当職員など、独自の立ち位置で地域に関わる登壇者の皆様とともに

- ✓ **社会的インパクト時代はどのように“地域”×スタートアップにチャンスをもたらすか**
 - ✓ **地域（非大都市圏）が築くべきローカルスタートアップエコシステムとは～成長への貢献～**
- などについてディスカッションを行います。

当日は山梨県甲府市で開催します。オンラインでも視聴可能なため全国の各エリアを超えて、この貴重な機会をご活用いただき、スタートアップ支援やスタートアップエコシステム構築の一助となれば幸いです。ご多用の折とは存じますが、是非、ご参加下さいませようご案内申し上げます。

- 対象者 スタートアップ支援・スタートアップエコシステム構築およびイノベーション政策立案等に係る自治体職員様
- 連携 イノキャン Week
- 開催日時 2023年9月13日（水）18時00分～21時00分（20：10～21：00 現地参加者のみ交流会）
- 会場 4U(フォー・ユー) / 山梨県甲府市丸の内 2-29-6 甲府日興ビル 4F ※オンラインも配信
- 配信形式 Zoom Webinar（ウェビナー：ウェブブラウザを通じてご覧いただく、オンライン型のセミナー）
※開催前に、メールにて受講方法および視聴 URL をご案内します。
- 定員 会場参加 50名程度 オンライン参加 100名程度
- 受講料 無料
- 申込方法 Web サイト（<https://tohmatu.smartseminar.jp/public/seminar/view/41003>）よりお申し込みください
※お申し込みは株式会社シャノンのサービスを利用しています。
ご記入いただく内容は SSL 暗号化通信により内容の保護を図っております。
※過去にデロイト トーマツ グループ各社のセミナーにお申し込みいただいた方、または現在当グループのメールマガジンをご購読いただいている方は、ご設定済みの ID・パスワードでお申し込みいただけます。
※お申込みは 1名様ずつのご登録が必要になります。
- 申込締切 2023年9月11日（月）21:00
- 問い合わせ先 有限責任監査法人トーマツ 地域未来創造室 松島香織 原田知和

email : kaori.matsushima@tohmatu.co.jp、tomokazu.harada@tohmatu.co.jp

※Web よりお申し込みができない場合は、ご連絡ください。

■ 有限責任監査法人トーマツ 地域未来創造室

2021年年6月に地域活性化を目的に創設。全国約30拠点を有するトーマツに所属する、地域に根差した会計士のメンバーと全国横断的に活動するメンバーがチームとなりその土地におけるスタートアップ創業・育成やオープンイノベーション等、スタートアップ支援を通じた地域の可能性拡大や活性化、課題解決に取り組んでいます。

■ イベント内容 ※内容は変更となる可能性があります

時間	テーマ
18:00～18:05	地域未来創造室事業紹介 有限責任監査法人トーマツ 地域未来創造室中小・スタートアップ支援全国リーダー 香月稔
18:05～18:15	Mt.Fujiイノベーションキャンプについて
18:15～18:25	ローカルスタートアップエコシステムについて 有限責任監査法人トーマツ 地域未来創造室中小・スタートアップ支援全国リーダー 香月稔
18:25～19:40	トークセッション 【テーマ】 ① 社会的インパクト時代はどのように“地域”×スタートアップにチャンスをもたらすか ② 地域（非大都市圏）が築くべきローカルスタートアップエコシステムとは～成長への貢献～
19:40～20:10	質疑応答
20:10～21:00	交流会 ※会場参加者のみ

■ 登壇者

	紹介
	藤田豪 氏／株式会社 MTG Ventures 代表取締役 1974年秋田市生まれ。明治大学経営学部卒。1997年、日本合同ファイナンス株式会社（現：ジャフコグループ株式会社）入社。シードからレーターステージまでの投資、投資先各社での取締役就任、ファンド募集など手掛け、自動運転、AI、保育IoTといった分野への投資を行ってきた。2018年、株式会社 MTG Ventures 代表取締役就任。MTGグループのコーポレートベンチャーキャピタルとして、これまで6,000人以上の経営者との出会いによって培われた視点をベースに、「VITAL LIFE」を実現するスタートアップへの投資を行っている。2022年、地域シード特化ファンド「Central Japan Seed Fund」設立。
	松本直人 氏／株式会社ABAKAM代表取締役 1980年3月23日生まれ大阪府堺市出身。2002年神戸大学経済学部を卒業後フューチャーベンチャーキャピタル(株)（以下「FVC」）入社。2016年代表取締役社長に就任。在任中6年半で約50本総額240億円のファンドを設立し、IPOに依存しないビジネスモデルを確立。2022年6月社長を退任後、(株)ABAKAMを設立。著書「地域金融復興のカギ地方創生ファンド」（東洋経済新報社）

紹介	
	<p>古市奏文 氏／一般財団法人社会変革推進財団インパクト・エコノミー・ラボインパクト・カタリスト</p> <p>1985年生まれ、神奈川県出身。大学卒業後、メーカーやコンサルティング会社での経験を経て、株式会社ミクシVCVCや独立系のScrumVenturesでベンチャー投資の仕事に従事。2018年にSIIFに参画し、日本初の機関投資家を引き入れたインパクト投資ファンド「日本インパクト投資 2号投資事業有限責任組合」（通称：はたらくファンド）の立ち上げの他、オルタナティブ事業のプロジェクトリーダーを務め、プラスソーシャルインベストメント株式会社、株式会社アドレス、ココホレジャパン株式会社、株式会社ゼブラアンドカンパニーへの出資・経営支援等に携わる。2022年度より現職にてインパクト投資の先行事例創出・研究などをリードしている。</p>
	<p>齊藤浩志 氏／山梨県知事政策局リニア未来創造・推進グループ政策補佐</p> <p>1975年生まれ、山梨県南アルプス市出身。1998年山梨県庁入庁。県庁生活25年目となるが、2年間の茨城県庁勤務、3年間の東京事務所勤務を経験。2018年から3年間は成長産業推進課にて、(一社)Mt.Fujiイノベーションエンジンとともに、今年10年目を迎える「Mt.Fujiイノベーションキャンプ」や高校生アントレプレナーシッププログラムを実施するなど、山梨から起業家を生み出す活動を行う。2021年からはリニア未来創造・推進グループにて、「山梨は挑戦と近い。未来と近い。」をコンセプトに全国のスタートアップに実証実験の場を提供する「TRY!YAMANASHI!実証実験サポート事業」を実施するなど、「スタートアップフレンドリー・やまなし」を掲げて活動中。</p>
	<p>香月 稔／有限責任監査法人トーマツ 地域未来創造室中小・スタートアップ支援全国リーダー</p> <p>公認会計士。1980年生まれ、佐賀市出身在住。2005年に公認会計士2次試験合格後、監査法人トーマツ（現在有限責任監査法人トーマツ）に入社。上場会社の会計監査、上場準備を含むアドバイザリー業務などに多数従事。2012年からベンチャー企業の販路拡大、PR支援、資金調達支援等を担当し、九州を中心とした地域のベンチャー企業と大企業のマッチングを行うなど首都圏と地域を繋ぐネットワークを有する。2021年に社内の新規事業である「地域未来創造室」の立ち上げを牽引し、その後全国の地域課題の解決に向けた活動を推進している。</p>

※内容に変更となる場合がございます。予めご了承ください。

デロイト トーマツ グループは、日本におけるデロイト アジア パシフィック リミテッドおよびデロイトネットワークのメンバーであるデロイト トーマツ合同会社ならびにそのグループ法人（有限責任監査法人トーマツ、デロイト トーマツ コンサルティング合同会社、デロイト トーマツ ファイナンシャルアドバイザリー合同会社、デロイト トーマツ税理士法人、DT 弁護士法人およびデロイト トーマツ グループ合同会社を含む）の総称です。デロイト トーマツ グループは、日本で最大級のプロフェッショナルグループのひとつであり、各法人がそれぞれの適用法令に従い、監査・保証業務、リスクアドバイザリー、コンサルティング、ファイナンシャルアドバイザリー、税務、法務等を提供しています。また、国内約 30 都市以上に約 1 万 7 千名の専門家を擁し、多国籍企業や主要な日本企業をクライアントとしています。詳細はデロイト トーマツ グループ Web サイト（www.deloitte.com/jp）をご覧ください。

Deloitte（デロイト）とは、デロイト トウシュ トーマツ リミテッド（“DTTL”）、そのグローバルネットワーク組織を構成するメンバーファームおよびそれらの関係法人（総称して“デロイトネットワーク”）のひとつまたは複数指します。DTTL（または“Deloitte Global”）ならびに各メンバーファームおよび関係法人はそれぞれ法的に独立した別個の組織体であり、第三者に関して相互に義務を課しまたは拘束させることはありません。DTTL および DTTL の各メンバーファームならびに関係法人は、自らの作為および不作為についての責任を負い、互いに他のファームまたは関係法人の作為および不作為について責任を負うものではありません。DTTL はクライアントへのサービス提供を行いません。詳細は www.deloitte.com/jp/about をご覧ください。

デロイト アジア パシフィック リミテッドは DTTL のメンバーファームであり、保証有限責任会社です。デロイト アジア パシフィック リミテッドのメンバーおよびそれらの関係法人は、それぞれ法的に独立した別個の組織体であり、アジア パシフィックにおける 100 を超える都市（オ克兰ド、バンコク、北京、ベンガルール、ハノイ、香港、ジャカルタ、クアラルンプール、マニラ、メルボルン、ムンバイ、ニューデリー、大阪、ソウル、上海、シンガポール、シドニー、台北、東京を含む）にてサービスを提供しています。

Deloitte（デロイト）は、監査・保証業務、コンサルティング、ファイナンシャルアドバイザリー、リスクアドバイザリー、税務、法務などに関連する最先端のサービスを、Fortune Global 500®の約 9 割の企業や多数のプライベート（非公開）企業を含むクライアントに提供しています。デロイトは、資本市場に対する社会的な信頼を高め、クライアントの変革と繁栄を促し、より豊かな経済、公正な社会、持続可能な世界の実現に向けて自ら率先して取り組むことを通じて、計測可能で継続性のある成果をもたらすプロフェッショナルの集団です。デロイトは、創設以来 175 年余りの歴史を有し、150 を超える国・地域にわたって活動を展開しています。“Making an impact that matters”をパーパス（存在理由）として標榜するデロイトの約 415,000 名の人材活動の詳細については、（www.deloitte.com）をご覧ください。

Member of
Deloitte Touche Tohmatsu Limited

© 2023. For information, contact Deloitte Tohmatsu Group.



IS 669126 / ISO 27001